



品川宿

令和2年4月20日発行
品川第一地域センター
☎03-3450-2000



定期訪問・定期電話

月に1回程度、安否確認も含めて、地域のボランティアが登録者の自宅を訪問したり、職員が電話をかけたりします。
※平成27年より、定期電話は品川区内の企業ボランティアにも協力いただいています。

ほっとサービス

日常生活のちょっとした困りごとの相談に対して、地域のボランティアがお手伝いします。(買い物代行、季節家電の出し入れ等)

サービスのないよう

フリースペース

よりみち・ばんば

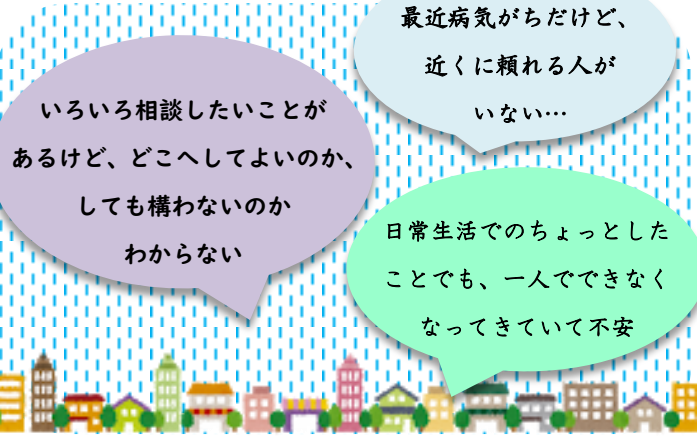
身近な地域で、だれもが楽しく参加できる地域の憩い・交流の場です。運営は地域のボランティア等が行い、ほっとステーションは活動支援を行っています。
毎月第2・4月曜日(祝日除く)
14時~15時半、本照寺にて!

緊急通報システム

65歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象に、生活リズムセンサーを設置して行う見守りシステムです。発報があった場合には、安否確認等の対応を行います。

支え愛・ほっとステーション

ひとりの暮らし高齢者の方などに対する、身近な福祉の相談窓口として「支え愛・ほっとステーション」を地域センターに設置しています。運営は品川区社会福祉協議会に委託しており、2人のコーディネーターが常駐しています。ぜひお気軽にお声掛けください!



**支え愛・ほっとステーションへ
お問い合わせください!**
月~金曜日(祝日除く) 9時~17時
☎6433-9133
直接お越しいただいても◎ お電話でも◎



品川第一地区の公園



~皆さんの憩いの場である公園を複数回に渡って紹介します~

File.6 権現山公園

〈住所〉北品川 3-9-5

江戸時代の桜の名所・御殿山に連なる高台に位置する細長い公園です。
現在、「御殿山」という町名はありますが、かつてこの地に將軍の品川における休息所「品川御殿」が建てられたことに由来するとも言われています。



北品川三丁目親和会長
杉山 一男 さん

権現山公園の桜を見て、65年前、城南中学校の裏山で遊んだことを思い出しました。



見る者の心を、時には華々しく彩り、時には深い夢想に誘う、桜の花々。昔なじみのこの花は、江戸時代でも名だたる日本画家の筆線にふれ、多くの名作に描かれました。
歌川広重の「江都名所 御殿山遊興」、葛飾北斎の「富岳三十六景」など、ぜひ現代の御殿山の桜とともに鑑賞してみたいかがでしょうか。



歌川 広重「江都名所 御殿山遊興」

青少年対策地区委員会

品川第一地区委員会

青少年対策地区委員会とは、子どもたちのすこやかな成長を願い、地域社会の力を結集させてその手助けをしようという活動です。
現在、品川区内の13の地域センターの管轄ごとに組織されていて、品川第一地区のボランティア約60名で構成されているのが「品川第一地区委員会」というわけなのです。
品川第一地区委員会は育成部・文化部・環境部という3つの部に分かれてさまざまな事業を行っています。それぞれの部に個性的な人たちがたくさんいます。そんな地区委員さんたちと共通しているのは、子どもたちが楽しめることを一番に考えているところです。
今年度も四季折々の事業を行う予定ですので、皆さんのご参加をお待ちしています!



引用元: 国立国会図書館「錦絵でたのしむ江戸の名所」
<https://www.ndl.go.jp/landmarks/details/detail1390.html?sights=getenyama>